

英国王立人類学協会アーカイブ Royal Anthropological Institute of Great Britain and Ireland

Wiley Digital Archives として先陣を切ってリリースされた本データベースは、国内外の人類学研究分野において、高い評価を得ています。その長い歴史を通じて、人類学の社会への普及、教育、貢献に注力してきた英国王立人類学協会（RAI）が所蔵する資料は、人類学の学問的進歩の過程を伝える膨大かつ広範な一次資料です。

20世紀初めに確立した文化人類学は、先進国と途上国の支配-被支配という関係が課題とされながらも、近年では、芸術人類学、映像人類学、経済人類学と呼ばれる分野も盛んになっています。



◆収録資料の年代 1763-2016年(主要年代:1837-1967年)

◆収録資料 RAIの様々な資料 / RAIが収集してきた世界各地の資料

行政資料、書簡、記録、フィールドワーク(現地調査)、灰色文献、イラスト、草稿、地図、モノグラフ、パンフレット、定期刊行物、個人文書、写真、レポート など これまで目録化されていなかった資料も含む

◆主題

人類学、考古学、植民地、カルチャラル・スタディーズ、舞踏、民俗学、地理学、ジェンダー、地域研究(アフリカ、東アジア、中東、ラテンアメリカ、カリブ、南アジア、インド、パキスタン、オセアニア、ヨーロッパ) など、学際的な主題

Royal Anthropological Institute of Great Britain and Ireland 英国王立人類学協会：

1871年に Anthropological Institute として創設され、1907年に王立となった人類学の発展にさまざまな分野で広く貢献する世界最古の学協会。そのルーツは 1837年にまでさかのぼり、学会誌は約70%が英国外で購読されるなど、国際的に影響力がある。現在は、グロスター公爵リチャード王子の庇護もうけている。

価格表 同時アクセス無制限 FTE(教員+学生数)により価格が異なります。

購入型 ◆完全買い切り(アクセスフリー無料) ご契約の際は、所属機関のIPアドレスが必要です。

価格	お問い合わせください
----	------------

●原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。消費税に関しましては税制の改正に則った内容で対応させていただきます。**掲載製品は、リバーチャージ対象製品です。**

●お見積りは、別途ご用意ください。

●機関誌 Journal of the Royal Anthropological Institute of Great Britain and Ireland は収録されていません。機関誌をご要望の場合はお問い合わせください。

※ 資料によっては一部印刷・文字等が不鮮明な箇所がございます ※ 動画は収録されていません

裏面以降に続きます →

(John Wiley & Sons, GBR / 丸善雄松堂株式会社)

<収録コレクション 一例> ~ 約 150 年におよぶ過去の記録を未来へと引き継ぐ ~

RAI Photographic Library

■収録：125,000 点以上

RAI が収集した各地域の民族・風俗など 1860 年以降の写真・ネガ・スライド・絵画等の歴史的な視覚資料。失われた風俗・文化も含む。

↓ W.B.Fagg Collection より



William Buller Fagg Collection

■収録：約 22,000 点

アフリカ美術の専門家、大英博物館の学芸員であった William Buller (W.B) Fagg(1914-1992)関連のコレクション。ナイジェリアの写真も多く含む。

Northcote Thomas Collection

■収録：約 5,000 点

人類学者 Northcote Whitridge Thomas (1868-1936)に関するコレクション。ナイジェリアやシエラレオネの文化や人々を記録。

Peter Morton-Williams Collection

ナイジェリアとガーナで長年研究をおこない、ナイジェリアのヨルバ人の研究における権威であった Peter Morton-Williams。1950 年代の西アフリカをとらえた魅力的な写真も収録。

Gluckman Collection

■収録：約 4,300 点

社会人類学者 Herman Max Gluckman(1911-1975)に関するコレクション。アフリカのズールー族やバロツェ族に関する貴重な文献・写真を収録。

Lindgren Scientific Papers

■収録：約 6,000 点

文化人類学者 Ethel Lindgren (1905-1988)に関する文書コレクション。



Milada Kalab Collection

■収録：約 880 点

タイやカンボジアでフィールドワークを行っていた M.Kalab に関するコレクション。

Arthur Bernard Deacon Collection

■収録：約 570 点

マレクラ島、ニューヘブリディーズ諸島（現：バヌアツ）の言語・風習・民話・砂絵等をスケッチと文章等で伝える。Arthur Bernard Deacon (1903-1927) は、1926 年 1 月にマレクラ島に到着し、以後 1 年間精力的にその地域を調べた。1927 年、英国に帰る前に黒水熱によりマレクラ島で死亡。その資料は同僚により後世に残され、のちに UNESCO の事業「世界の記憶」に登録された。

Edward Horace Man Collection

植民地担当官吏から人類学者に転向し、アンダマン諸島、ニコバル諸島を研究した Edward Horace Man(1846-1929)。1869 年、父親とともに囚人の流刑地での任務についてアンダマン諸島において、現地文化、言語に魅せられた。Man のノート、切り抜き、写真、私的文書などは、その地域の文化、言語が損なわれずにあった時期をとらえた二度と手にはいらぬ記録となっている。

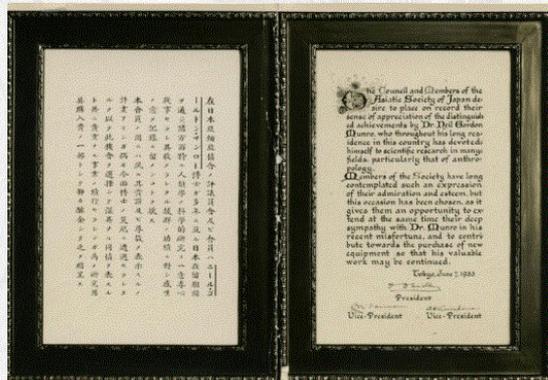
Lord Moyne と Lady Broughton の冒険



Walter Guinness, Lord Moyne (1880-1944)、Lady Vera Delves Broughton (1894-1968)、その娘である Rosamond は、大英博物館での収集のため、改造したフェリーで世界各地を旅した。Lady Broughton は、訪れた各地で写真を撮影し、人類学分野において女性写真家のさきがけに。Lady Broughton が撮影したニューギニアやソロモン諸島の写真は、大英博物館にも所蔵されているが、多くは RAI に寄贈された。本データベースにも収録され、その忘れられがちであった功績に光が当てられている。



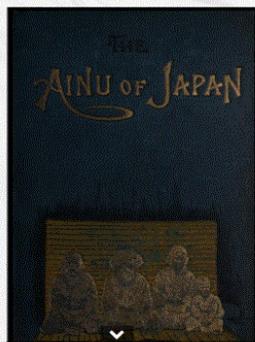
明治時代、アイヌの人類学を北海道で研究したマンローのコレクションを収録しています。(146点の資料を収録)



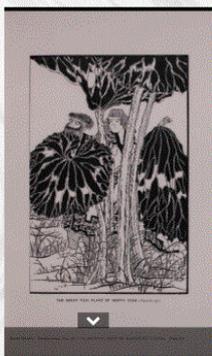
Photograph of the testimonial presented to NGM by the Asiatic Society of Japan, Tokyo



Photograph of [Bear ceremony in an Ainu village] Neil Gordon Munro Collection, n.d. Source: The Royal Anthropological Institute of Great Britain and Ireland



The Ainu of Japan the Religion, Superstitions, and General History of the Hairy Aborigines of Japan Rev. John Batchelor, India Records, 1892. Source: Royal Geographical Society (with IBG)



A Journal Kept in Karafuto. A Paper ... Read before the Japan Society of London, December 11, 1895. Mr. Frederick Victor Dickens, Pamphlets, December 11, 1895. Source: Royal Geographical Society (with IBG)



Ainu-Jah Fuehure LSE Lantern Slide Collection, n.d. Source: The Royal Anthropological Institute of Great Britain and Ireland



An Ainu village Prof. J. Milne, Loose Prints, 1892. Source: Royal Geographical Society (with IBG)

統計資料も収録されています (例) タイに関する資料 ↓

Historical Analysis การวิเคราะห์เชิงประวัติ

Table VI. Mortality in relation to housing.

DISEASE	GOOD (212 cases)		FAIR (172 cases)		IMPROVED (137 cases)		BAD (212 cases)	
	Total	%	Total	%	Total	%	Total	%
ALL DEATHS	40	25.1	41	23.8	32	23.3	47	22.2
ALL DEATHS	117	25.1	117	23.8	117	23.3	117	22.2
ALL DEATHS	117	25.1	117	23.8	117	23.3	117	22.2

Table VII. Mortality in relation to housing.

DISEASE	GOOD (212 cases)		FAIR (172 cases)		IMPROVED (137 cases)		BAD (212 cases)	
	Total	%	Total	%	Total	%	Total	%
ALL DEATHS	40	25.1	41	23.8	32	23.3	47	22.2
ALL DEATHS	117	25.1	117	23.8	117	23.3	117	22.2

Table VIII. Mortality in relation to housing.

DISEASE	GOOD (212 cases)		FAIR (172 cases)		IMPROVED (137 cases)		BAD (212 cases)	
	Total	%	Total	%	Total	%	Total	%
ALL DEATHS	40	25.1	41	23.8	32	23.3	47	22.2
ALL DEATHS	117	25.1	117	23.8	117	23.3	117	22.2

Statistical Tables illustrative of the prevalence of Cholera in India, by Dr. John Murray, Surgeon General. Gavin Milroy, Milroy, Gavin, 1803-1877. ตารางสถิติแสดงให้เห็นถึงความชุกของอหิวาตกโรคในอินเดียโดยดร.จอห์นแมอร์ริสเซอร์เจนรัล กะวินมิลรอย, มิลรอย, กะวิน, 1803-1877



On the Manifestations of Cholera in Ships at Sea, and Their Connections with Outbreaks on Land. Robert Lawson, Stack Main Collection, April 20, 1892. เมื่อการสำแดงของอหิวาตกโรคในเรือที่ทะเลและการเชื่อมโยงของพวกเขาจากการระบาดบนบก Robert Lawson, ๒๕ สتمبرที่ของกองแพทย์ที่ 20 เมษายน, 2435

Research papers by members of the James Mackenzie Institute for Clinical Research and others F - P. Royal College of Physicians of London, Mackenzie, James, 1884-1938. (Image 552) เอกสารทางวิจัยโดยสมาชิกของ James Mackenzie Institute แพทย์ราชวิทยาลัยและอื่น ๆ F - P. ราชวิทยาลัยแพทย์แห่งลอนดอน, Mackenzie, James, 1884-1938

Wiley Digital Archives は、Wiley が提携している世界各国の有力な学協会・図書館・資料館などが所蔵する歴史的な価値の高い一次資料をデジタル化したデータベースです。これまで目に触れる機会の少なかったこれらの資料は、研究成果を裏付ける資料として、過去に公刊されてきた文献を研究者がより深く理解し、緻密に解釈するための大いなる助けとなることが期待されます。

インターフェイスの特徴

- 活字文書は全文検索可能
- 単語の出現頻度などをグラフ化する分析ツール
- 文献を年代によって絞り込み
- 統計データなどの表を Excel 形式でダウンロード
- 検索でヒットした文献の出版地を世界地図上で視覚的に表示
- ヒットした文献中の頻出後をテキスト分析で抽出
- OCR で読み取ったテキストをダウンロード可能

Automated Text Recognition (ATR)

は、ニューラルネットワーク分析と確率ランキングを利用した新技術です。OCR および HTR にとってかわる技術として、期待されています。

Note on an essay on Chile by Don V. Perez-Rosales
R. A. Fitzroy, Don V. Perez, Rear-Admiral Duntze, Journal Manuscripts, America: South, November 7-28, 1857.
Source: Royal Geographical Society (with IBG) - Part I

Result View | Filter by Relevant Images | Automated Text Recognition (ATR) | Highlight Off/On

自動手書き認証 Automated Text Recognition (ATR) により、テキストへの変換が可能な箇所もあります

←検索語がハイライトされます

Highlight Off/On を押し、ハイライトの有無を選択できます ↓

各言語への自動翻訳機能もあります
多言語対応を進めています

Disclaimer: The text of this document is derived from Optical Character Recognition (OCR) and/or Automated Text Recognition (ATR) technology, which converts images into text. These are imperfect processes, and every effort has been made to generate text with high OCR/ATR confidence. The original images are always present for reference. Automated translations are available via Google Translate, a third-party service provided by Google. The translations should not be considered exact and should be used only as an approximation of the original language content. Wiley does not warrant the accuracy or reliability of any text derived or translated.

Copy To Clipboard | Download This Image | Download Entire Document

資料 No. 12-2025-952 2018 年リリース

無料トライアル 受付中！ (機関・個人ともに 1 か月間) お問い合わせ先：丸善雄松堂株式会社 企画開発統括部

e-support@maruzen.co.jp